

## 社会機能に関する分科会（第1回）における主なご意見

### 議題1 社会機能に関する分科会の流れ

- ・ どうやって人間を動かすか、あるいは体制を作るかということが1つの大きなテーマになると思うが、医療的な専門的知見を踏まえた制度論をメインで議論するのは社会機能に関する分科会なのか、それとも有識者会議の方か。
- ・ 厚生労働省の新型インフルエンザ専門家会議における検討等、これまでの流れと有識者会議の役割分担について。

### 議題2 新型インフルエンザ発生時の社会情勢

- ・ 企業の場合、業種によって異なるが、40%いなくとも全ての機能を維持できるということはまずあり得ない。40%という想定の中で通常レベルを維持するというのは規制緩和上の弾力的な運用をいただくとか、プレパンデミックワクチンの先行投与が必要ではないか。
- ・ 想定という言葉を聞くと、原発事故のときと同じように想定外という状況になるのではないかという懸念がやはり国民の間に相当あるのではないか。
- ・ 一つひとつの業種が単独で事業をなしているのではなくて、相互に関係づいている部分が深い。相互にどのようにその業種が結びついているかという視点も大切にして、社会情勢の状況とそれに対する対策を考えるべき。
- ・ 数千年規模で考えれば、スペイン風邪以上の強毒性のウイルスもある意味起きないとは断言ができないので被害想定は慎重に考える必要がある。
- ・ 一つひとつの企業活動あるいは個人の社会活動とともに連携をし合っているが、一つひとつをどこまで精査すると、膨大なので、本有識者会議の分科会でそこまでできるのか。深掘りの程度をある程度共有して議論すべきではないか。
- ・ 社会情勢のところの項目は、指定公共機関の指定、特定接種の問題の前提になると思うので、前提としてこのような社会情勢になるということを最初に整理していくべき。

### 議題3 指定（地方）公共機関について

- ・ 特定接種との関わりで、それぞれの機関、事業所で働く従業員のうち、本当に社会機能維持に不可欠な作業に従事する人は誰なのかといったような議論が必要ではないか。(企業の事業展開の実態とか、雇用形態などがかなり変化してきている。)
- ・ 指定公共機関について、現在では民間法人になっているが、非常に公共性の高い法人について、どこまで公であるという言い方ができるかという観点から切り分けるべき問題ではないか。また、登録事業者については、実際にやっている業務についても配慮しながら、下請け等についても BCP の中で現実に当該事業者においてどのくらいの人員を確

保できて、どのくらいの業務ができるかという中でセットしていけばよい話。

- ・ 日本医師会としては、全ての医師を代表する団体として、今回の新型インフルエンザ特別措置法に基づく指定公共機関にはぜひ参入するという準備がある。指定公共機関等にかかる問題については、国民保護法、災害対策基本法とはまた別の考え方が必要ではないか。
- ・ 指定公共機関と登録事業者について検討する際には、自然災害やテロでどのようになっているかを比較して、抜けている視点がないかをきちんとチェックする必要とともに今までの災害とも違う視点も考えていく必要があるのではないか。

#### 議題4 特定接種対象者に関する検討の経緯

- ・ プレパンデミックワクチンの現状についての資料を、使い得る数字（量）やゼロかもしれないということを少し共通認識として持った上で議論すべき。
- ・ ドイツの場合はプレパンデミック戦略はとっていないが、どういう事実関係の下での政策的な判断になっているのかということを示すべき。
- ・ カテゴリーⅢのライフライン維持にかかる業種・職種こそが社会機能、経済機能の維持に非常に重要な方々が多いと思うので、どのくらいの人たちの優先度が高いかということについてはやはり議論が必要ではないか。
- ・ アメリカの例について、全ての産業をまとめて20%と出されているが、それぞれ業界ごとに必要な比率は大きく差があるだろう。
- ・ 行政は非常に多種多様な領域にあり、民間業者に対する監督官庁でもあるので、公務員の種別をどう考えるかということは民間事業者についてどう考えるかということにも一定の指針を与えるのではないか。
- ・ 誰でも最初に自分がワクチンを欲しいと思っているという大前提があるので、そういう意味では基本的に優先順位をつけていくことなので、どちらがどちらより上なのだということがある程度基準として、考え方として示せるかどうかが肝。
- ・ 優先順位という点でいうと、国会議員と地方議会議員はやはり違うのでそのあたりの考え方についても、どのような考え方でこれが列挙されているのか、もう少し詳細に資料を作っていただけだとありがたい。
- ・ 優先順位づけをやる場合はカテゴリー別にやらざるを得なくなるのはわかるが、これはあくまで業種の横割りなので、機能として考えると、縦割りでみんな働いており融通が必要。
- ・ 子どもや基礎疾患を持っている方、高齢者などの医学的に弱者の方を優先的に救っていくのではないか。基本的にはプレパンデミックワクチンに対する優先接種の順位について議論を進めることができれば建設的ではないか。